

# 社会インフラに係る自治体の体制構築 (命をつなぐ社会インフラの効率的な維持と災害復旧)

## 人材確保の取組

- ・ 災害時における災害査定に関する市町への支援体制の構築

大規模な災害の発生時に、市町単独では災害査定を受験が困難であるという課題に対応するため、賀茂地域をモデル地域に選定し、現地調査の結果を踏まえた「**ふじのくに災害復旧支援隊**」を発足させ、災害査定に関する業務全般の支援を行う仕組みを構築した。

県が被災市町と連携して早期復旧に資する支援体制が構築された。

⇒ 住民の安全・安心の確保

## 研修の実施

- ・ 遠隔地におけるサテライト研修の実施など

- ・ 県内市町の土木技術職員の技術力向上を支援するため、研修体制を拡充した。
  - ・ 研修会場までの出張が困難な遠隔地の市町向けに、Skypeを活用したサテライト研修を実施した。
- ⇒ 県主催研修への市町職員の受講者数  
H27：517人 → H28：605人

研修による市町職員の技術力向上

⇒ 社会インフラの維持・管理体制の向上

## 支援制度の概要 【ふじのくに災害復旧支援隊】

対象災害	局地激甚災害相当
対象施設	道路、河川、漁港、農地、農道、林道、治山施設等
派遣要請	市町長からの要請による
支援業務	災害査定に関する業務全般 <ul style="list-style-type: none"> <li>- 災害箇所調査、被害報告、応急対策工法選定、復旧工法検討、測量設計打合せ、査定設計書作成、審査定準備、申請、決定 など</li> </ul>

新しい試み～Skypeを活用したサテライト研修～

### 【サテライト研修】

